

NCエポキシプライマー

■水系エポキシ系プライマー(2液タイプ)

NCエポキシプライマーは、コンクリート・モルタルなどへの打継ぎに使用する水系エポキシ系接着剤です。湿潤・乾燥面のいずれに対しても優れた性能を発揮し、NCショットM、NCショットL等の当社製品と下地とを強固に接着します。

用途

- ・RC構造物補修時の断面修復材のプライマーとして

配合と使用量

配合比 (重量比)	主 剤	硬化剤	18kgセット 主剤：硬化剤 = 9kg：9kg
	1	1	
標準塗布量 ^(※)	0.15kg/m ²		4kgセット 主剤：硬化剤 = 2kg：2kg

※塗布量は塗布面の状況により異なります。

※NCエポキシプライマーはエマルジョンタイプですが、さらに水で希釈することは出来ません。性能が低下しますので水を添加しないで下さい。

標準施工面積

NCエポキシ プライマー	施工面積 (m ²)	
	標準(0.15kg/m ²)	はつり面(0.2kg/m ²)
4kgセット	27	20
18kgセット	120	90

混合方法

- ・主剤、硬化剤を配合比通りに計量し、十分に攪拌して下さい。
- ・混合後のNCエポキシプライマーの可使用時間は90分(20℃環境にて)が目安です。

	可使用時間	目安としては夏季1時間冬季2時間です
20℃	90分	

※主剤、硬化剤混合後は可使用時間内に使用して下さい。本製品は可使用時間を過ぎても増粘せず作業性からは可使用時間の判断は出来ませんので必ず可使用時間内に使用して下さい。また、一度混合したものは保存出来ません。

施工手順

1. 接着不良を防止する為、十分な下地清掃を行って下さい。(レイトンスや脆弱部分の除去)
2. 刷毛等を使用して材料が凹部に溜まらないように均一に塗布して下さい。
3. 塗布直後、乾燥を待たずに上塗材をかけることが可能です。また、塗布後4時間(20℃環境にて)までは上塗材をかけることが可能です。それ以上に時間が経過した場合には、接着不良につながりますので再塗布して下さい。

	上塗材の施工可能範囲	目安としては夏季0～2時間以内、冬季0～8時間です。
20℃	0～4時間	

※施工、養生は5℃以上の環境で行って下さい。5℃以下の場合は加温対策を行って下さい。

試験成績表

<ご注意>

右記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

1. 性状

項目	主 剤	硬 化 剤	試験方法
主成分	アクリル・エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	——
外 観	白色液状	黒色液状	——
配合比	主剤:硬化剤 = 1 : 1		——
粘 度	50mPa・s	40mPa・s	JIS K 6833
	50mPa・s(混合物)		
比 重	1.05	1.03	JIS K 6833
固形分	45%	17%	JIS K 5601

2. 接着強度試験結果(コンクリート平板との打継ぎ接着強度)

環 境	断面修復材 NCショットM		
	5℃	20℃	35℃
接着強度 [N/mm] (材齢28日)	2.7	3.1	2.9

荷 姿

18kgセットは受注生産品の為、ご注文頂いてからお納めするまでお時間を頂く場合があります。



1 8 kgセット
(主剤 9 kg + 硬化剤 9 kg)



4 kgセット
(主剤 2 kg + 硬化剤 2 kg)

注意事項

1. 内容物の河川流出等環境への放出は避けて下さい。
2. 廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
3. 保存は直射日光や雨水を避けて冷暗所で行って下さい。NCエポキシプライマーはエマルジョンタイプですので0℃以下になると凍結し、使用できなくなりますので冬季は必ず屋内(5℃以上)に保管して下さい。
4. 主剤及び硬化剤は空気中に放置しますと、炭酸ガス、酸素等により変質します。一度開封したものは必ず密封して保存して下さい。
5. 製品の安全な取扱いについては安全データシート(SDS)を参照し、十分に注意して使用して下さい。
6. NCエポキシプライマーの品質保持期間は、5～35℃の保管温度かつ未開封状態で製造後6ヶ月です。



NCエポキシプライマーは安全に正しくお使い下さい。
本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

20160701